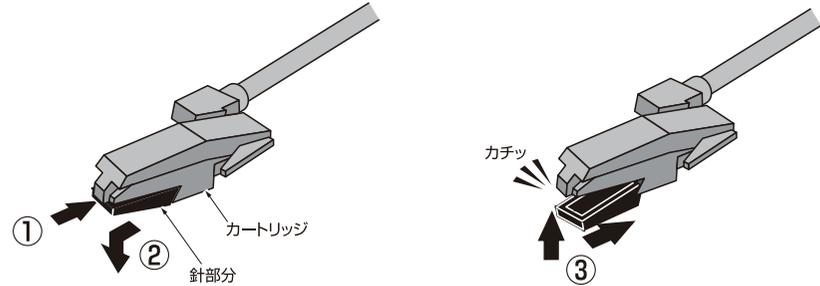


木調レコードプレーヤー

取扱説明書（保証書付）

このたびは、お買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。また、正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上のご注意」をごらんください。



- ①カートリッジと針の部分(赤い部分)の上の境目に指の「ツメ」を引っかけて下に下します
 ②左右前後に軽く指で動かします針部分が外れます
 ③交換用の針部の後ろの突起をカートリッジに差込み軽く上に引き上げます「カチッ」と音がすればセット完了です

注意

- レコード針は、精密に作られていますので、取り扱いには十分に注意してください。
- レコード針の交換目安は、約100時間/LP盤100枚です。それ以上使い続けると大切なレコード盤を傷つける恐れがありますので、ご注意ください。

保証書

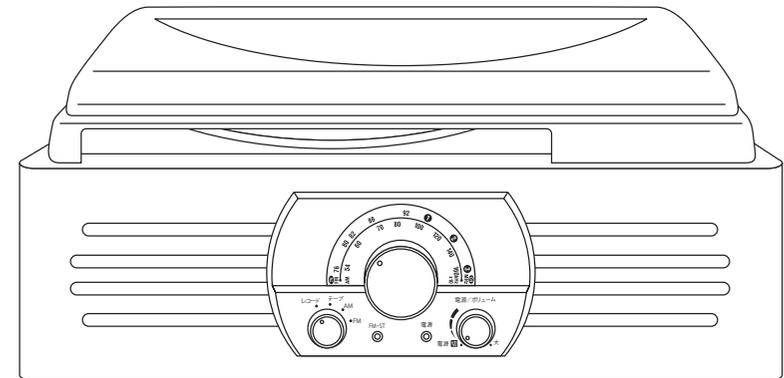
この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

品名	木調レコードプレーヤー		
お客様	お名前	ご住所	
		電話番号 ()	
お買上げ日	年 月 日	取扱販売店名・住所・電話番号	
保証期間 (お買上げ日より)	本体1年 (但し消耗品は除く)		

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。無料修理をご依頼される場合は、商品に本書を添えてお買上げの販売店にお申し付けください。
 - 保証期間内でも次の場合には有料修理とさせていただきます。
 - ①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - ②お買上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷。
 - ③火災、爆発事故、落雷、地震、噴火、水害、津波等天変地異または戦争、暴動等破壊行為による故障及び損傷。
 - ④異常電圧、電気の供給トラブル等に起因する故障及び損傷。
 - ⑤用途以外で使用した場合の故障及び損傷。
 - ⑥本書のご提示がない場合。
 - ⑦本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

輸入元 株式会社とうしょう



輸入販売元 (株)とうしょう 埼玉県八潮市鶴ヶヶ根1442-1
 TEL:048-997-2244

安全上のご注意

絵表示について

この「安全上のご注意」、「取扱説明書」及び製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

		絵表示の例	
 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。		△記号は注意(注意・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は警告または注意)が描かれています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。		k 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
			●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。)が描かれています。

警告

●表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。



●本器に水が入ったり、本器の内部がぬれたりしないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。



●煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



分解禁止

●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、熱器具に近づけたり、引っぱったりしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。そのままご使用になると火災・感電の原因となります。



●ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないで、指定の固定方法で取付けてください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



注意

●直射日光の当たる所、温室やサンルームなどの温度や湿度の高いところに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



●電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災・感電の原因となりますことがあります。



●湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所(調理台や加湿器のそば)に置かないでください。また、振動のある場所に置かないでください。故障や火災・感電の原因となることがあります。

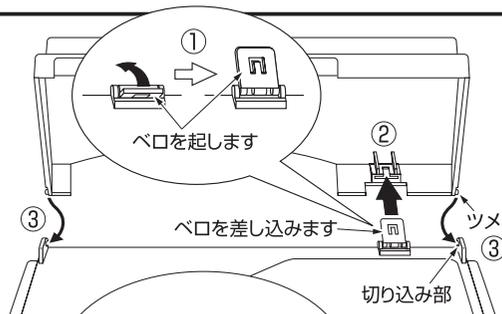


●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



●プレーヤーカバーの取付け

- ①カバーを取付けやすいように、ベロを起します。
- ②ベロをカバーの長穴に差し込みます。
- ③カバーにあるツメを切り込み部にはめ込みます。両手の親指と人差し指でカチッと音がするまで押し込んでください。



1

日常のお手入れ

注意

●高温多湿の場所に設置しないでください

正常な機能を維持し、未永くお使いいただくために、お風呂場の近くやストーブ、直射日光の当たる場所など、高温や多湿の場所ではお使いにならないでください。変形したり、故障の原因となることがあります。

●汚れを取るときは

汚れをとる場合は、柔らかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどい場合は、水に浸した布を固く絞ってから拭き取ってください。このとき、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。

研磨剤や強力な洗剤は、本体の仕上げを傷つけることがありますので、絶対に使用しないでください。また、ベンジン、アルコール、シンナーなどは使わないでください。変質したり、曇ったりすることがあります。

こんなときは / 故障かな?と思ったら

●故障かなと思ったら、まず以下の項目をご確認ください。

症 状		ここをお確かめください
スピーカー	音が出ない	音量調整ツマミは十分ですか?
		ヘッドホンヘッドホン端子に差したままになっていませんか?
レコードプレーヤー	ターンテーブルが回らない	前面左にある切換ツマミはレコードに合わせてありますか?
	音が出ない	レコード針保護カバーを前方向にスライドさせ、はずしてありますか?
ラジオ	音が出ない	前面左にある切換ツマミはラジオ(AM・FM)に合わせてありますか?
		お聴きになりたい番組の周波数は合っていますか?
	雑音が入る	受信しやすい方向にアンテナを動かしてみましたか?

6

仕様

■ラジオ部

- ・受信周波数: FM:76~108MHz AM:540~1600KHz
- ・アンテナ FM:ワイヤーアンテナAM:フェライトバーアンテナ内蔵

■レコードプレーヤー

- ・形式:マニュアル機構
- ・ターンテーブルスピード:3 3/4 5/7 8回転 3スピード対応
- ・カートリッジ:セラミックタイプ
- ・駆動方式:ベルトドライブ

■本体

- ・実用最大出力:1.5W+1.5W
- ・電源:AC100 50/60Hz
- ・消費電力:1.4W
- ・外形寸法:318 x 285 x 128mm 重量2.4Kg
- 付属品:取扱説明書(保証書付)、EP盤用アダプター、外部ケーブル

FMアンテナ／外部スピーカーの取付け

①外部スピーカーの取付け
 本体裏側にある外部スピーカー端子を利用して、市販のスピーカーセットやお手持ちのステレオのスピーカーを接続してご使用ください。接続には市販のステレオ用ピンジャック付きケーブルをご用意ください。

②FMアンテナの使用法
 FMアンテナ線は、なるべく高いところに長く伸ばして取付けてください。電波の状態、本機の設置場所によって位置を調整してください。

FMアンテナ線
 ② 上方に伸ばします。

スピーカーに接続
 外部スピーカー端子

各部の名称と機能

前面
 FMラジオ(テレビ)表示
 AMラジオ表示
 左スピーカー部
 右スピーカー部
 レコード/テープ/ラジオ(AM・FM)選択スイッチ
 FM-ST (FMステレオ)表示ランプ
 電源スイッチ/音量調整ツマミ
 電源表示ランプ
 ラジオ選局ツマミ

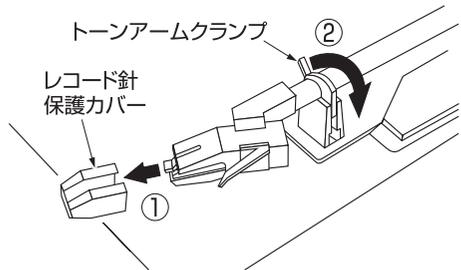
後面
 FMアンテナ線
 外部スピーカー端子
 AC100V
 電源コンセントへ

左側面
 ヘッドホン端子

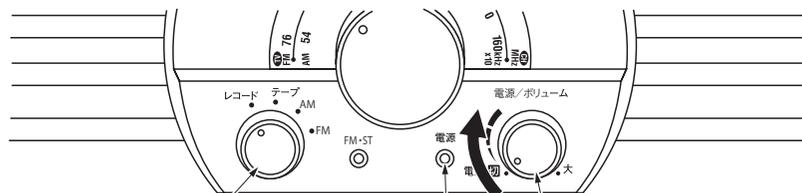
上面
 ターンテーブル
 EP(ドーナツ盤)用アダプター
 回転数切換スイッチ
 自動停止スイッチ
 トーンアーム
 カートリッジ(針取付部)

●ヘッドホンの使用
 プラグを本機側面のヘッドホンジャックに差し込みます。使用の際は、左右のスピーカーは自動的に聞こえない状態になります。ヘッドホン使用時、音量ツマミで適切な大きさに調整して聞いてください。

レコードプレーヤーの使い方



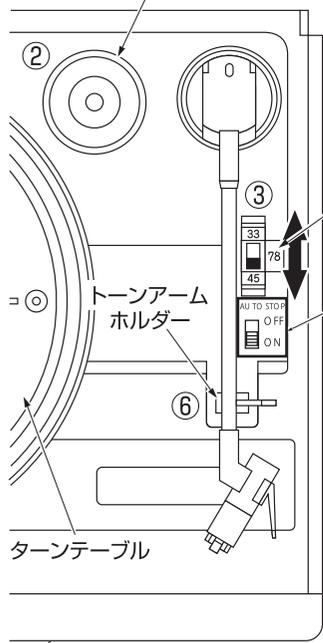
- ①レコード針保護カバーを前方向へスライドさせ外します。
- ②トーンアームクランプを外してください。



- ① 選択つまみをレコードに合わせます。
- ② 電源/ボリューム (音量調整) つまみ

電源ランプ

EP (ドーナツ盤) 用アダプター



- ① 前面パネルの選択つまみをレコードに合わせます。
- ② 電源/ボリュームつまみを回し、電源を入れてください。電源ランプ (赤) が点灯します。
- ③ レコードをターンテーブルにのせます。EPレコード (ドーナツ盤) を聞くときは、センター軸にアダプターをのせてレコードをセットしてください。
- ④ レコードの種類に応じて、回転数切換スイッチをスライドさせ、スピードを合わせます。
- ⑤ 針のついたヘッドをレコードに近づけるとターンテーブルが回転しますので、静かに針をのせてください。演奏が始まります。
- ⑥ 音量調整つまみを調整し、好みの音量でお聴きください。
- ⑦ レコードの演奏途中でストップしたい場合や演奏が終了したら、レコード盤を傷つけないように静かに針を持ち上げ、トーンアームホルダーに戻します。

注意

通常の使用には、自動停止スイッチを「入」側にしてください。演奏が終わるとターンテーブルは自動に止まります。しかし、EP (ドーナツ盤) や、SP盤を聴くときは、レコード盤の種類により、途中でレコードが止まる場合がありますので、レコード自動停止スイッチは「切」側でご使用ください。

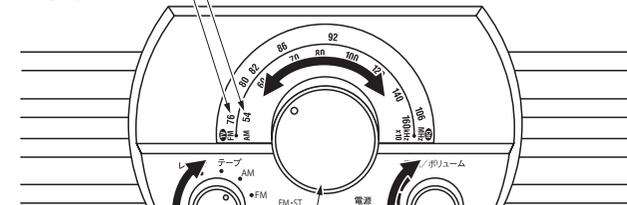


レコード自動停止スイッチ

ラジオの聴き方

AM周波数表示

FM周波数表示



- ① 機能選択つまみをラジオ (AM/FM) に合わせます。
- ② 電源/ボリューム (音量調整) つまみ
- ③ 選局つまみ
- ④ FMステレオ表示ランプ

- ① 選択つまみをラジオ (AMまたはFMの聞きたいバンド) に合わせます。
- ② 電源/ボリューム (音量調整) つまみを回すと電源が入り電源ランプが赤色に点灯します。
- ③ 選局つまみを回して、お聴きになりたいラジオ局 (周波数) に合わせます。
- ④ FMステレオ放送を聞く場合、本機の後側にあるFMステレオスイッチをFM ST側にします。選曲されるとFMステレオ表示ランプが点灯します。FM電波が弱く、雑音が発生した場合はFM (モノラル) 側を選択すると、雑音が改善される場合があります。FM (モノラル) 側ではFMステレオ表示ランプは点灯しません。
- ⑤ 音量調整つまみを回し、好みの音量でお聴きください。